



若基小だより

第5号 令和3年7月16日
文責 校長 本村 一浩

■ 6月下旬～7月に勤務開始のスタッフの紹介

6月～7月に教職員の出入りが数件ありましたので、右に新スタッフの紹介をいたします。ふれあい3組担任の古賀は、体調不良で4/1から病気休暇をとっておりましたが、元気に復帰いたしました。なお、特別支援学級補助員については、2学期スタート時(8/5)にもう1名加わる予定です。

職名等	氏名
ふれあい3組担任	古賀 由紀子
特別支援学級補助員(あと1名配置予定)	佐々木 由美子
事務補	野崎 睦子
SSS(スクール・サポート・スタッフ)	高木 百合子

■ 地域の教育力を学校へ

ふるさと基山の人・もの・ことに学ぶと、本校では「みやま学」と称して、いろいろな教科等を通じて 地域を学ぶ、地域に学ぶ学習を行っています。地域の教育力をお借りして、子供たちをよりよく成長させたい取組です。今回はそのうちのいくつかをご紹介します。



← 5/6 一・二年生への交通安全教室

← 遠足の前日、基山交番のおまわりさんや交通指導員の方々とともに、実際の道路を歩くことで、望ましい歩行の仕方を学びました。

5年生は、JAとすしし支所や基豊会の皆様を講師にして、毎年米づくり体験を行っています。これまではもち米を育てて年末にもちつきを行っていましたが、もちつきの準備・運営が大きな手間であり、コロナ禍の今、活動自体の開催が危ぶまれるという理由でJAの方々と相談し、



← 5/27 五年生の種まき

通常のうるち米を育てることし、収穫した米は、2学期末の家庭科「ごはんのみそしる」で調理実習に使う計画を立てています。米づくりとて、子供たちが関わるのは、種まき、田植え、稲刈りの3回だけです。いわば

「おいしいどり」の活動ですが、田畑で働く機会が大変少ない現代の基山っ子にとっては、とても貴重な体験をさせてもらっています。素足で泥の



↑ ← 基豊会の皆様のご指導の下、種をまき、水をあげました。



← 5/28 5年生の田植え
セブンイレブン基山けやき通り店 西側に
お借りしている実習田にて、田植え体験を
しました。初めはこわがわしていた子供たちも、
ご指導の結果、見事な腰つきでやりました。

田んぼに入る感覚、みんながリズムよく苗を植えていく作業は、古き良き時代には、日常に目し、体験できたことが今の時代では貴重です。場と時間を設定(して下さい)、ご指導をいただいたJAの方々、基豊会の皆様に改めて感謝申し上げます。

また、3年社会科では、ふるさと基山町の産業を学ぶために、役場職員の方やアスパラの生産者においでいただき、講話をお願いしました。そして、1年生は、恒例の「セカンドブックプレゼント」のセレニーで、松田町長様から絵本の読み聞かせをしていただきました。本当にありがとうございました。



↑ 6/2 産業振興課プラボ化推進室 山本室長様

↑ 7/8 町長様による絵本「どろのいす」に関わる1年生児童